

事業の目的

とらえる

- ・ 防災マップ作成を通して地域を知る
- ・ 地域にある様々なことを防災と結びつけることで日頃からの防災意識を高める
- ・ 地域のつながり作り



協力団体

巻きこむ

地域の関係者に依頼



当日協力

練り上げる

打ち合わせ
全体2回
個別2~3回



- 事業内容の明確化
- ・ 各団体と事前に顔合わせ
- ・ 公民館が趣旨等詳細を説明
- ・ 防災マップ作成にあたり、子供たちに何を見てほしいか、何に気づくか等を検討
- ・ 子供たちが自ら様々なことに気づくようなしかけ
- ・ 単なるマップ作りではなく、地域の関係者の横のつながりも意識したプログラムを検討
- ・ この事業をきっかけに様々な事業に波及できるしかけ

事業の内容

- ・ 中央公民館周辺のまちあるき・インタビュー
- ・ 防災マップ作成 (今回はタブレットを用いて)

公民館事業として実施
令和元年8月20日(火) 9:30-15:30

仕掛ける

- ★ 子供たちが作成したマップ
- ・ 日本損害保険協会「ぼうさい探検隊マップコンクール」に応募
- ・ 12月に開催している「餅つき大会」でマップの発表
- ・ 11月に中学1年生社会体験チャレンジ事業で再度実施「地域を歩く!見る!知る!」

- ★ 中央公民館の事業
- ・ かつかべカフェで話題とする「日頃のちょっとしたことを防災の視点で!」

- ・ 自治会等での防災意識の向上のためのしかけ
- ・ 自治会等との連携の強化

インタビュー

自治会長へ



地域のお店へ



街の施設見学

消火器の確認



避難所の確認



防災倉庫の確認



防犯マップ作成

